

# 記入例

添付書類 (7)

## 事務所を使用する権原に関する書面

賃貸借契約書の用途  
が「事務所」又は「店舗」であること、「住居」は不可。

事項	所有者	事務所の所有者が申請者と異なる場合				
		契約相手	契約日	契約期間	契約形態	用途
【例1】賃貸借  (事務所名) 鳥取県庁不動産  商号、屋号を記入。  (所在地) 鳥取県東敵城町2	●●不動産 代表取締役 大国主男  「所有者」、「契約相手」 が法人の場合は、代表者 の役職・氏名を記入。	因幡不動産 代表取締役 大国主男	令和●年● 月●日 から 令和●年● 月●日 まで●年間 自動更新  有・無	●●年● 月●日 から ●●年● 月●日 まで●年間 自動更新  有・無	賃貸借 ・ 使用貸借	事務所
【例2】自社所有  (事務所名)  (所在地)	株式会社鳥取 県庁不動産 代表取締役 鳥取太郎				自動更新の場合は、当時の賃貸借契約書 の「契約日」、「契約期間」を記入。	
【例3】賃貸借  (所在地)	●●不動産 代表取締役 大国主男  転貸借については、所有者承諾済み	因幡伯耆株式 会社 代表取締役 池田一夫	令和●年● 月●日 から 令和●年● 月●日 まで●年間 自動更新  有・無	●●年● 月●日 から ●●年● 月●日 まで●年間 自動更新  有・無	賃貸借 ・ 使用貸借	事務所
<p>上記の記載内容について、事実と相違ないことを誓約します。</p> <p>年 月 日</p> <p>申請日を記入</p> <p>商号又は名称 株式会社鳥取県庁不動産</p> <p>氏名 鳥取 太郎</p>						

### 備考

- 「所有者」の欄は、事務所の所有者の氏名又は法人名（法人の代表者名を含む。）を記入すること。
- 「事務所の所有者が申請者と異なる場合」の欄は、事務所の所有者が免許申請者と異なる場合にのみ次により記入すること。
  - 「契約形態」の欄は、賃貸借又は使用貸借の別を記入すること。
  - 「用途」の欄は、土地建物登記簿謄本、建物賃貸借契約書又は建物使用貸借契約書等に記載された用途（事務所等）について記入すること。